

ご入学おめでと

うございます!



三ツ星小学校

本川根小学校

式が終わりホームルームに移動した児童は、真新しい教科書や学習道具を、身体の半分もありそうな大きなランドセルに詰め込んでいました。

4月12日は、三ツ星小学校で入学式が開催されました。受付を済ますと、上級生に名札をつけてもらい教室へ移動、同級生と顔を合わせて仲良くお話ししていました。

式が始まり扉が開くと上級生と手を繋ぎ元気よく入場しました。校長先生のあいさつでは、パフォーマンズがあり、児童からは笑顔が溢れ、笑い声が響いていました。また、来賓の方から一人ずつお祝いのご言葉をいただき、新入生は大きな声で「ありがとうございます!」と返事をしていました。式が終わり緊張が解けた新1年生は、仲間と一緒に体育館を駆け回ったり、担任の先生とお話をしたりしていました。

新1年生の皆さん。ご入学おめでとうございます。これから、楽しいことも苦しいこともたくさんありますが、いっぱい勉強していっぱい遊んで、明るく楽しい学校生活になりますように。皆さんの成長を楽しみにしています。

寒さが和らぎ、桜も色づき始め新緑がキラキラと輝く季節になりました。春の穏やかな陽気の中、町内では2つの小学校で入学式が開催されました。

今年度から、「(旧)中川根第一小学校」・「(旧)中川根南部小学校」・「(旧)中央小学校」が統合し、新たに「三ツ星小学校」が誕生しました。これにより、町内の小学校は「本川根小学校」と「三ツ星小学校」の2校となりました。

今年度から新1年生となる児童は全体で24名、緊張と不安な気持ちで入場する児童でしたが、新たに始まる新生活に期待を抱き、初めての学校生活のスタートをきりました。

4月8日、本川根小学校では、式が始まると上級生や保護者に見守られる中、会場から温かい拍手で迎えられました。入場を終えた児童たちは、校長先生から学校生活でのマナーや約束事を聞くと、元氣よく「はい!」と返事をしていました。

続いて、2年生の児童からモニターを使用した漢字の披露や、算数の足し算引き算などのパフォーマンスがありました。その後、上級生による縄跳びやダンスが披露されました。